

4月課題一覧表

六年制コース(文系)

科目名	課題	提出日	提出先	備考	確認
現代文B	① 課題冊子 ② 教科書P8～「自己とは何か」村上春樹 → 意味調べ(ノートに)	最初の授業時	授業担当者	教科書を持ち帰り、ネームペンで名前を書いておくこと(確認します！)	
古典B	① 課題冊子(S講座とα講座は、冊子の内容が別になります)	最初の授業時	授業担当者	教科書を持ち帰り、ネームペンで名前を書いておくこと(確認します！)	
数学Ⅱ	別紙参照	最初の授業時	授業担当者		
数学B	別紙参照	最初の授業時	授業担当者		
日本史B	①教科書P. 10～P. 36L. 3までを何度も読む。 ②日本史重要語句check List2020 P. 4～P. 5を解く。 ③ウイニングコンパス日本史の整理と演習 P. 2～P. 15を解く。	最初の授業時	授業担当者	②③は○付けしなくてよい。	
世界史B	宿題として配布・郵送された以下の2つを提出すること。(名前の記入を忘れずに！) ① 休校中第1弾の宿題「一問一答問題」(答え合わせをしておくこと) ② 休校中第3弾の宿題「一問一答問題(第2弾)」	5月19日(火)	担任	※ その他の宿題・教材・プリント類は全て最初の授業で持参すること。	
生物	配布プリント	4/27(月)	授業担当者	教科書や資料集を参考に取り組むこと。	
地学基礎	別紙参照	4/27(月)	授業担当者		
コミュニケーション英語Ⅱ	ES:① READING CORE 2 pp.6～21 ② PRO-VISION II pp.6,7 本文筆写 & 全訳 & Get the Picture 1-5	最初の授業時	授業担当者	②はノートorルーズリーフ使用	
	EαEβ:READING CORE 1 pp.6～25	最初の授業時	授業担当者	プリントの指示を熟読すること	
英語表現Ⅱ	ES:実力練成文法問題	最初の授業時	授業担当者	プリントの指示を熟読すること	
	EαEβ:仮定法～否定 復習プリント	最初の授業時	授業担当者	プリントの指示を熟読すること	

課題一覧表【4月27日(月)～5月6日(水)】

六年制コース(文系)

科目名	課題	提出日	提出先	備考	確認
総合的な探究の時間	「志望理由書・自己PR文」プレテスト	臨時休校明け初日	担任	・5月7日以降の課題ですが、19日(火)提出となります。 ・回答漏れや記入ミスなどがなければ確認し、折り曲げないように細心の注意を払い、持ってきてください。	
現代文B	●記事要約と意見文(三種類)【原稿用紙 計六枚】 ①気になる新聞記事を四〇〇字程度でまとめる。 ②それぞれの記事に対する自分の意見を四〇〇字でまとめる。 →「なぜ気になったのか」と「記事に対する自分の意見」を書く。	5月7日(木)	授業担当者	※宿題は原稿用紙に記入し、それぞれのページに《クラス・出席番号・名前》を記入してください。	
古典B	①『新精選古典文法 改訂版』(東京書籍)P27・P33・P45 ②『漢文学習必携三訂版』(京都書房)P32-33・P44-45・P148-149・P162-163 ③教科書(古文編)P36-37『伊勢物語』—初冠— 予習(本文写し・用言・助動詞)	阜月7日(木)	授業担当者	〈課題①②の注意点〉 I. どちらの課題もルーズリーフに行くこと。(複数ページになる場合はホッチキス止めすること) II ページ・問題番号を必ず記入しておくこと。 III 答え合わせまで終えておくこと。	
数学Ⅱ	α講座:『改訂版チャート式基礎からの数学Ⅱ+B』P.143～P.168の例題91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 103, 104, 105, 107, 108 S講座:『改訂版チャート式基礎からの数学Ⅱ+B』P.200～P.231の例題127, 128, 129, 130, 131, 132, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 145, 146, 147	5月7日以降の最初の授業時	授業担当者		
日本史B	①教科書P.10～P.36三行目までを何度も読む。 ②日本史重要語句Check List2020 P.4～P.15を解く。 ③ウイニングコンパス日本史の整理と演習 P.2～P.15を解く。 →前回の課題をもう一度ルーズリーフ等の別紙に行う。 ※授業再開後、課題の範囲内から出題する小テストを行う。	最初の授業	担当者		
世界史B	宿題として配布・郵送された以下の2つを提出すること。(名前の記入を忘れずに！) ① 休校中第1弾の宿題「一問一答問題」(答え合わせをしておくこと) ② 休校中第3弾の宿題「一問一答問題(第2弾)」	5月19日(火)	担任	※ その他の宿題・教材・プリント類は全て最初の授業で持参すること。	
生物	生物自習用ノートを準備し(ルーズリーフ等の用紙でも可)、リードLightノート生物(問題集)のp.13の①～⑦、p.14～17の1.～13.を解き、答え合わせをする。* 解説をよく読み、わからないところは教科書や資料集で調べる。 * 春休みの宿題の復習にも取り組むこと。	最初の授業	担当者		
地学基礎	教科書【改訂地学基礎】p4～p39(「発展」は除く)	—	—	教科書を読み、太字の用語を覚えること	
コミュニケーション英語Ⅱ	S講座: NEW TREASURE 3 pp.136-140 のTopic2 “What can be done to reduce poverty in Japan?” について書いたエッセイをもとに、発表用パワーポイントを作成。 授業再開後、プレゼン(1人3分)実施。	授業再開後連絡	授業担当者	データ提出方法は授業再開後、連絡	
	αβ講座: PRO-VISION II Lesson 1【Part 1&2】(pp.6～7) 先取り学習	5月7日以降の最初の授業時	授業担当者	以下の手順で行うこと ①ノートorルーズリーフを用意 ②New wordsとその意味を書く ③本文を構造に留意しつつ、和訳 ④Get the picture【Q&A】に取り組む ※Partごとに分けて、丁寧に取り組み必ず記名のこと	
英語表現Ⅱ	S講座: DUAL SCOPE 36 テキスト EXERCISES p.93 p.95 p.97	5月7日以降の最初の授業時	授業担当者		
	αβ講座: ①強調構文についてテキストや参考書を見ながらノートにまとめる。 ②強調構文を使ったオリジナルな文を3つ考え、ノートに書く。(日本語訳も書くこと)	5月7日	授業担当者	※DUALSCOPEテキストp.76 / 参考書p.364	